

# チャペル週報

No.11

2016.6.20 ~ 6.24

恵みの倉である天を開いて、  
季節ごとにあなたの土地に雨を降らせ、  
あなたの手の業すべてを祝福される。  
(申命記28章12節)



タンバス記念礼拝堂(神戸三田キャンパス)

関西学院宗教センター

# ゆるすということ

相 田 真 理

保健室では、友だちとの関係で傷つき、いつまでもゆるせずに苦しんでいたり、それが原因で体の不調を訴えたりする生徒たちと出会うことがあります。

きっと相手のことをゆるせたら楽になるのだろうなあ～と思いつつも、もし自分がその立場だったら…と思うとその心の作業がなかなか難しいことはよく理解できます。子どもの頃なら「ごめんね」「いいよ」で済んでいた話が、おそらく年を重ねるごとに、たとえ相手から謝罪をされたとしても、相手をゆるすのが難しくなるのでしょう。

ゆるせない背景には、その人にとって大きな心の傷となり、傷ついたところから動き出せないほど自信を無くしていることがあります。また一方で相手を攻め続けることで自分を守っていることもあるのかもしれませんが。そして相手をゆるそうと思って、心の距離をとることはできても、結局ゆるすことができないことが多いように思います。

しかし、長い間相手をゆるさずにいることは、その相手を苦しめるというよりも、自分自身の心を疲弊させ、かえって自分を苦しめているのではないのでしょうか。

傷つくことになった原因に自分にも何か悪いところがあったと気づくなら、自分も変わっていけるチャンスなのかもしれません。しかしそうではない場合でも、いつまでもゆるせない思いにとらわれるのではなく、傷ついた思いをそのままに受け止めて、手放していくことで、少しずつ楽になれることがあります。そう考えると、相手のためにゆるすのではなく、自分のためにゆるすことで、自分の心の平安が与えられるようにも思います。

そして、本当の意味で相手をゆるせたとき、自分もそして相手もまた神様によって創られたかけがえのない尊い存在であることに感謝できるのかもしれません。

最後に「ニーバーの祈り」を紹介したいと思います。

「神よ、

変えることのできるものについて、それを変えるだけの勇気をわれらに与えたまえ。

変えることのできないものについては、それを受けいれるだけの冷静さを与えたまえ。

そして、

変えることのできるものと、変えることのできないものとを、識別する知恵を与えたまえ。」

ラインホルド・ニーバー〈大木英夫著（1970）『終末論的考察』中央公論社〉

私自身もなかなか本当の意味でゆるすことが難しいことがあります。ゆるせない自分をそのままに受け入れて、変えていける冷静さと、その違いを見極める知恵が与えられるよう、祈りつつ歩んでいきたいと思っています。

（中学部 養護教諭）

---

☆ チャペル・スケジュール ☆

---

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

---

6月20日(月) 神 <説教演習B> 岡 嶋 宙 士(神学研究科M2)  
経 「経済と人間④」 國 枝 卓 真(経済学部准教授)  
人 小 西 砂千夫(人間福祉学部教授)  
聖和 聖書物語「小さな、小さな王さま」  
理 Jeffrey Mensendiek (宗教センター宗教主事)

---

6月21日(火) 神 Ruth Kause (交換留学生)  
文 細 川 正 義(文学部教授)  
社 真理はあなたたちを自由にする① 阿 部 潔(社会学部教授)  
法 Christian Hermansen (宣教師)  
経 「経済と人間⑤」 久 保 真(経済学部教授)  
商 音楽チャペル ゴスペルクワイア "P.O.V."  
国 音楽チャペル(2) バロックアンサンブル  
聖和 久 洋 子(教育学部准教授)  
理 前 川 裕(宗教主事)  
総 宗教総部

---

6月22日(水) 神 シリーズチャペル「平和を創る」榎 本 てる子(神学部准教授)  
社 インドネシアでの家建築活動報告 上ヶ原ハビタット  
法 田 淵 結(院長)  
経 「経済と人間⑥」 桑 原 秀 史(経済学部教授)  
商 阿 萬 弘 行(商学部教授)  
人 音楽チャペル 聖歌隊  
国 学生活動報告(2) UNYV(国連ユースボランティア)経験者  
聖和 福 万 ゆり香(聖峰教会牧師)  
理 前 川 裕(宗教主事)  
総 村 瀬 義 史(宗教主事)

---

6月23日(木) 神 聖書研究会ポブラ  
文 チャペルコンサート 青 木 美 緒(元文学部教務補佐)  
社 ハーモニカ・ソサイアティ  
法 大 宮 有 博(宗教主事)  
商 嶋 村 誠(商学部教授)  
国 English Chapel 崔 亨 默(韓神大学教授)  
聖和 田 淵 結(関西学院院長)  
総 音楽チャペル バロックアンサンブル

---

6月24日(金) 院 梶 原 直 美(教育学部宗教主事)  
神 小 豆 真太郎(神学研究科M1)  
文 English Chapel Andreas Rusterholz(chaplain)  
人 孫 良(人間福祉学部教授)  
理 関西学院聖歌隊

---

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:20～8:40 ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)  
6月24日(金) 幼稚園のために 赤 木 敏 之(幼稚園長)

---

## ●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを開催しています。(17:50～18:20 1405号教室)

6月主題:「インクルーシブな社会を目指して」

6月23日(木) 舟木 讓(宗教総主事・大学宗教主事)

6月30日(木) 山本 俊正(キリスト教と文化研究センター長)

## ●オルガン音楽の泉 2016 Spring semester

パイプオルガンの響きに憩うお昼のひとつ、どなたでもご自由にお楽しみください。

第11回 6月28日(火) 松原 晴美(桃山学院大学オルガニスト)

第12回 7月8日(金) 山本 真希(りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館専属オルガニスト)

いずれも12:50～13:20[開場12:40予定]

ところ:関西学院中央講堂(125周年記念講堂)

主 催:宗教センター

## ●第1回教育研究部サロン「弱さがまく種の物語」

ーバングラデシュで働くJOCSの岩本直美さんを迎えてー

と き:6月30日(木)17:00～18:15

ところ:吉岡記念館2階 研修室1

講 師:岩本直美(JOCSバングラデシュ派遣ワーカー・看護師)

主 催:宗教活動委員会教育研究部

\*申込み不要、無料(教職員・学生・一般対象)

JOCS(日本キリスト教海外医療協力会)のワーカーとしてバングラデシュで活動されている岩本直美さんが一時帰国されたのを機に講演会を開催します。貴重な機会です、どなたでもご参加ください。

## ●夕べの祈りatランパス～テゼの音楽とともに～

ろうそくの光を灯して、テゼの歌を歌いながら、皆でこころ静かに過ごす夕べの祈りのひとときです。どなたでもご参加ください。

第2回 6月30日(木)18:30～20:00

ところ:ランパス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

主 催:夕べの祈り準備会(学生有志)

協 力:関西学院宗教活動委員会

## ●第204回ランパス演奏会「ハーバード・ディン&トニックス」アカペラコンサート

THE HARVARD DIN & TONICS(ハーバード大学現役学生12名のアカペラグループ)

と き:7月4日(月)16:30開場 17:00開演

ところ:ランパス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

主 催:関西学院宗教センター

<入場無料>

THE HARVARD DIN & TONICSは1979年に結成、厳しいオーディションで選ばれ、代々引き継がれる伝統ある実力派グループです。その歌声はアメリカの一流ジャズシンガーからも絶賛されています。

現在ワールドツアーの真っ最中、この機会をどうぞお聞き逃しなく!

[www.dins.com](http://www.dins.com)

## ●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書が必要)であればどなたでも利用できます。希望者は事務室までお越しください。

## ●使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

## ●盲導犬育成のためご協力をお願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室ははじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので、皆様の温かいご協力をお願いいたします。